

# 特許第一二二七九號

第一百十九類

出願明治二十七年九月三日  
特許明治二十七年十一月一日  
特許年限十年

(明治三十七年十月三十一日  
年限満了ニ依リ特許權消滅)

東京市日本橋區橋町四丁目八番地

特許權者

住

吉

庄

次

郎

## 明細書

### 鞄

本發明ハ折疊ニ自在ニナシ内部ノ兩側或ハ四方側ニ中央ヲ蝶鍵シ之ヲ起シタルトキ彈機ニテ其倒ルヲ止ムヘクナシタル支具ヲ上下ノ框ニ起伏自在ナル様附設シタル胴ヲ有スル鞄ニ係リ其目的トスル所ハ藏收ニ便ニシ廣ケタル際ニハ其形狀ヲ保全セシメテ内部ニ容レタル品物ヲ損傷スル憂ナカラシムルニ在リ

別紙圖面ハ本器ノ構造ヲ示ス即チ其第一圖ハ横斷面圖第二圖ハ疊ミタル様ニ於ケル縱斷面圖第三圖ハ疊ミタル様ヲ見ル斜面圖ナリ  
右諸圖ニ於テ同シ符號ハ同シ部分ヲ示ス

本器ハ框(イ)(ロ)ヲ以テ胴(ハ)ノ構造トナシ其周圍ニ革或ハ布等ニテ成ル覆片ヲ張リテ作リ其上下ノ框(イ)(ロ)ニハ各々金屬木或ハ他ノ適當ノ資料ニテ成ル支具(ニ)ヲ受金(ホ)ト(ヘ)トニ架シテ保タシメ此支具(ニ)ハ其中央ニ於テ蝶鍵シ以テ屈折自在ナルヘクシ支具(ニ)ノ受金(ヘ)ニ架スル部分ニハ螺旋彈機(ト)ヲ纏繞シテ支具(ニ)ノ自ラ傾倒スルコトナキ様止ムルノ作用ヲナサシムルモノトス而シテ蓋(チ)ノ構造掛紐(リ)(ヌ)等ノ構造其他ノ部分ニ於テハ敢テ在來ノモノト異ルコトナシ故ニ此等ノ構造ハ圖ニ示ス如キニ限ラスシテ種々ニ構成スルモノトス又支具(ニ)ハ圖ニハ兩端側ニ設ケタルモノヲ示セトモ或ハ四方側トモニ設ケルコトアリ又其形狀ニ於テモ多少變更スルコトアリ且ツ此支具ハ周圍ノ覆片ヲ二重ニナシテ其間ニ包込ムヘクナスコトアリ

木器ハ右ノ如ク構成セルカ故ニ之ヲ使用スルニ當リテ之ヲ廣クルトキハ支具(ニ)ニテ自ラ其形狀ヲ保全セシメ得ルヲ以テ内部ニ入レ

タル品物ハ損傷スルコトナカラシメ得ヘキコト從來ノ大鞄ノ用ヲナサシメ得ヘク又之ヲ藏收スルトキハ折疊ミ得ヘキヲ以テ甚々便利ナリ

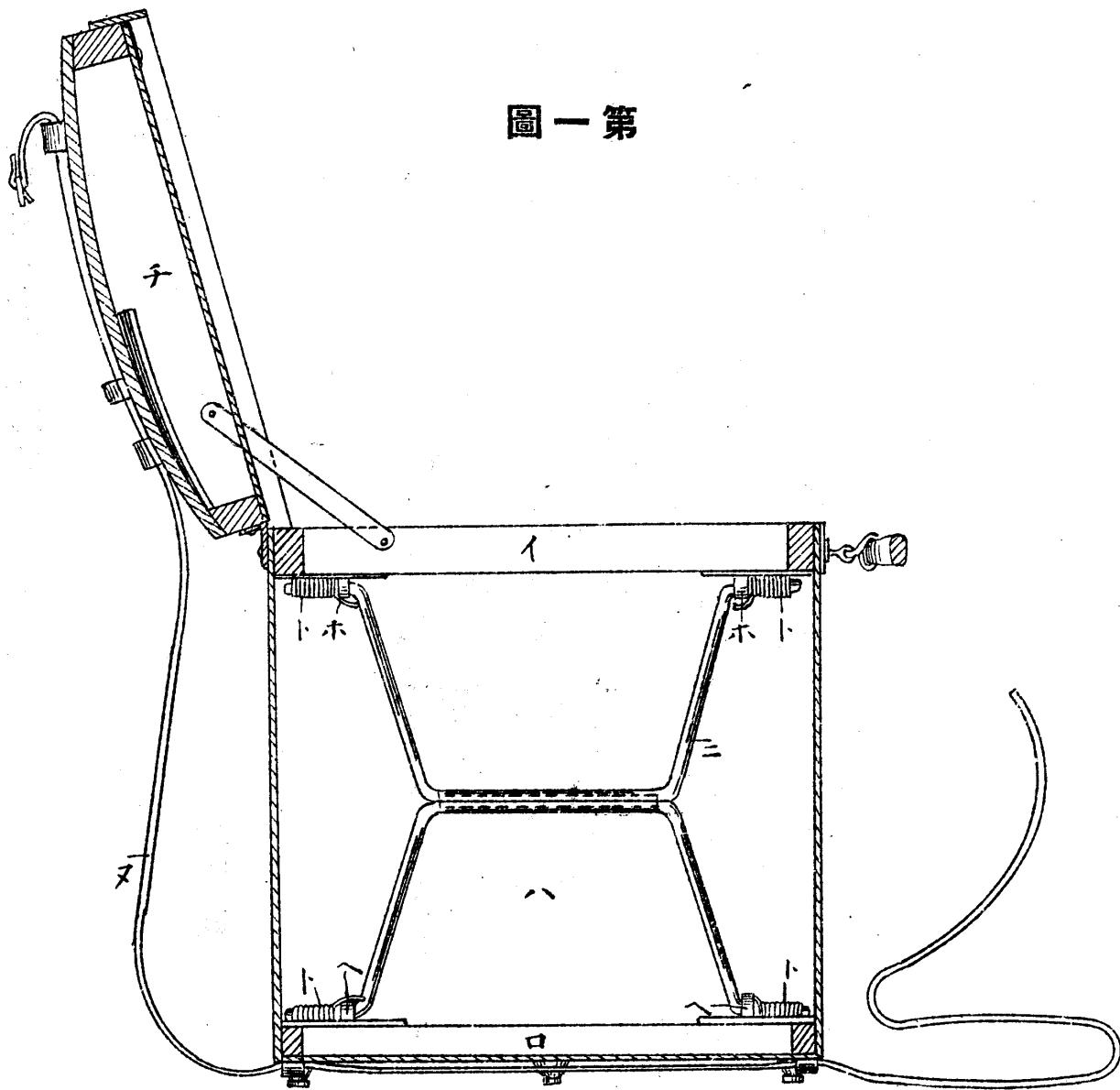
特許條例ニ依リ自分カ此發明ノ保護ヲ請求スル區域ヲ左ニ掲ク

一 藏收ニ便ニシ廣ケタル際ニハ其形狀ヲ保全セシメテ内部ニ容レタル品物ヲ損傷スル憂ナカラシムル目的ヲ以テ内部ノ兩側或ハ四方側ニ添フテ中央ヲ蝶鉸シ之ヲ起シタルトキ彈機ヲ以テ其自ヲ倒ル、ナキ様ニナシタル支具(ニ)ヲ上下ノ框(イ)(ロ)ニ起伏自在ナル様附設シ且ツ折疊ミ自在ナル胴(ハ)ヲ有スル鞄

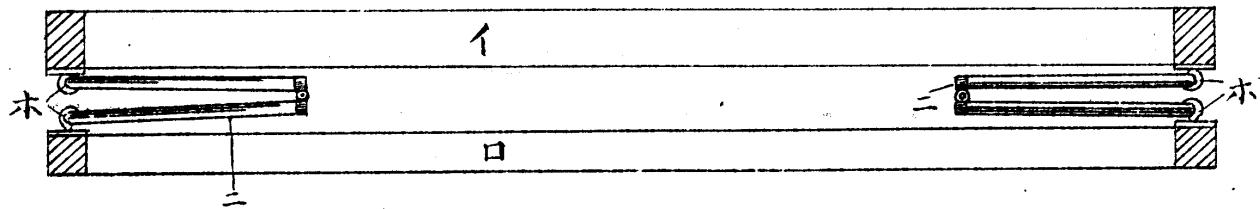
特許第二二三七九號

靴

圖一第



圖二第



特許第二三七九號

靴

圖三

